

スポーツ吹矢の新しい魅力楽しむ!!



2025年のスタートとなる「2025新春8点的スポーツ吹矢大会」(一般社団法人スポーツ吹矢振興協会主催)が1月8日、東京都千代田区立スポーツセンターで開催されました。東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、山形の7都県から前回大会を上回る70人の男女アスリートが「より内側へ」「より中心へ」と集中力を高めた向かいました。高得点続出で盛り上がる会場からは「面白い」「楽しい」の声が上がりました。

石橋満五段「東京月島支部」が男女の強豪制し225点で優勝!!

競技は「8点的」にあやかつて全員8mの男女混合で6Rの得点を競い合いました。



8点的は①より中心、より内側を目指すようになり腕前が上がると②点数に差がつきやすくなる③点数計算は頭の体操になる、などの効果が期待できます。優勝したのは東京都の石橋満五段「東京月島支部」。225点(満点240点)で男女の強豪を制しました。石橋五段は「昨年同様、柳清杯第1回スポーツ吹矢大会」(振興協会主催)10m女子優勝、昨年の「青柳清杯第2回スポーツ吹矢大会」10m女子でも準優勝するなど「なでしこ列伝」に名を連ねる実力者です。準優勝は前回優勝者の茨城県の鶴田善明五段(「水戸葵支部」支部長)。得点は222点でした。鶴田五段も「青柳清杯第1回スポーツ吹矢大会」(振興協会主催)10m男子優勝、「第1回スポーツ吹矢茨城県大会」(振興協会主催)10m男子優勝「全国一斉記録会」セカンドシーズン秋の大会10mで全国の頂点に立った振興協会を代表する実力者のお一人です。鶴田五段は「サムライ列伝」にも名を連ねています。第3位は千葉県の檜山義春六段。準優勝と1点差の221点でした。檜山六段は昨年春の「第4回スポーツ吹矢オープン大会」(振興協会主催)で優勝したこちらも実力者です。

競技終了後にはゲーム競技の「団体戦」と「1本勝負」が行われました。競技のレーンごとにチームを組む団体戦には、振興協会の青柳芳英代表理事も参加しました。1〜3位には「栃木県若山商店すいーとほてと紫いもセツト」、4〜5位「栃木県若山商店すいーとほてとりんごセツト」がそれぞれ贈られました。また「1本勝負」は的の7・8点的的中者に「いぶりがっこおかし」富山しろえびあられが贈られ、会場は大いに盛り上がりました。

本競技終了後にはゲーム競技の「団体戦」と「1本勝負」が行われました。競技のレーンごとにチームを組む団体戦には、振興協会の青柳芳英代表理事も参加しました。1〜3位には「栃木県若山商店すいーとほてと紫いもセツト」、4〜5位「栃木県若山商店すいーとほてとりんごセツト」がそれぞれ贈られました。また「1本勝負」は的の7・8点的的中者に「いぶりがっこおかし」富山しろえびあられが贈られ、会場は大いに盛り上がりました。

青柳代表理事は「新年の門出の大会である8点的大会には特別な副賞を用意したいと考えていました。スポーツ吹矢の完全復活は会員の皆様のおかげ、喜んでいただけて良かったです」と話しています。

大会の表彰は「優勝」にはA5ランク宮崎牛サーロインステーキ肉1キ、「準優勝」にはA5ランク仙台牛サーロインステーキ肉540g、「第三位」にはA5ランク仙台牛しゃぶしゃぶ肉500gの豪華副賞が贈られました。また4位から10位までの入賞者には日本酒や地方の銘菓、「飛び賞」にも期間限定のお菓子がそれぞれ贈られ、豪華な副賞に会場からは歓声が上がりました。

「優勝」「準優勝」「第三位」にはA5ランクの宮崎牛、仙台牛のステーキ肉、しゃぶしゃぶ肉、4〜10位には日本酒や地方銘菓も

7都県から70人が「面白い」「楽し〜」

今回の大会では28人が200点以上の高得点を記録しました。また前回ゼロだったパー

田口貴事務局長のブログから 今日吹矢日和

28位までが200点超えのハイレベルな戦い 5人が40点満点を達成!!

本日、1月8日、東京都千代田区立スポーツセンターで新年のご挨拶&第2回新春8点的スポーツ吹矢大会が開催されました。新春の早い時期の開催にもかかわらず参加者は70人も。競技は参加者全員が8m×6R、そしてタイトルの通りの8点的紙です。

1R	8	7	9	7	4	26	✓
2R	8	7	8	7	39	✓	
3R	8	7	7	7	38	✓	
4R	8	8	8	2	7	35	✓
5R	8	8	8	8	28	✓	
6R	8	8	8	7	7	37	✓

8mとはいえ大会結果は驚くものとなりました。なんと28位までが200点を超え、40点のラウンドパーフェクト達成者が5人も。優勝者は225点の女性でした。200点をとって28位とは・・・ちなみに上記=写真=が優勝者の東京都の石橋満五段のスコアです。7・8点を外したのは唯一第1Rの1本のみ。他はすべて7・8点、しかも8点の方が当然多い。素晴らしいスコアでの優勝おめでとうございます。

優勝はA5ランクの宮崎牛 10位までに各地の名産品
今回は優勝賞品がA5ランクの宮崎牛、10位までの方の賞品が各地の名産品。新春大会ならではの。ずいぶん気が早いですが来年の新春大会もたくさんの参加お待ちしております。(1月8日)

2025年第2回新春「8点的」スポーツ吹矢大会

「より内側へ」「より中心へ」スポ



2025年は「成長」と「発展」を象徴する「巳年」!!
そこで会場の「年男」「年女」に今年の抱負をうかがいました。

4回目の年男です(笑)。「米寿」
を迎えても楽しく吹矢を続けま
す。



身体の不自由な方や障がいのある方への普及に努めます!!



大会で祝われるなんて初めての経験。今年も頑張ります。



今後は健康維持のために吹矢に取り組んでいきます。



大きな大会で緊張しないよう
精神を鍛えます。



入賞者コメント



優勝

石橋 満五段
東京月島支部 (東京都)
「『あたる矢を吹く』目標に長く続けたい」

おめでとう初春の主催大会で優勝できて夢のようです。楽しい大会を企画運営してくださってありがとうございました。おかげさまで最後まで気持ちよく吹くことができました。みなさまからの温かいお言葉にも心から感謝しています。
今後も「あたる矢を吹く」を目標に、長く続けていきたいです。

準優勝

鶴田 善明五段・公認指導員
水戸葵支部 (茨城県)
「気持ちを一つにした楽しい大会」

準優勝出来た事は大変うれしく思います。各列ごとの採点方式は審判の良い経験になりました。
最後のミニゲームもチームワークの楽しさが実感できました。
より一層気持ちを一つにした楽しい大会でした。

第3位

檜山 義春六段・上級公認指導員
(千葉県)
「8mに戸惑いも嬉しいやら驚くやら」

いつもの10mから久しぶりの8mに戸惑いました。練習では8点に入っていた矢が大会の緊張感から中々8点に入らず思う様に点数が伸びず入賞は諦めていました。
が、3位と告げられ、嬉しいやら、驚くやらで、夢かと思いつつたをっねりました。

	名前	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
優勝 (中央)	石橋 満 五段位	36	39	36	38	39	37	225
準優勝 (左)	鶴田 善明 五段位	36	38	34	38	37	39	222
第3位 (右)	檜山 義春 六段位	37	37	35	38	36	38	221



商品のご案内 8点的大会で協賛いただいた **A5 ランク宮崎牛・仙台牛** を **会員特別価格** でご提供します ご注文は下記ピックアップまで

宮崎牛 最高品質 A5

サーロインステーキ **1kg**

~~28,000円~~ **22,400円** 20% off



仙台牛 最高品質 A5

サーロインステーキ **540g**

~~16,300円~~ **14,670円** 10% off



仙台牛 最高品質 A5

しゃぶしゃぶ用 **500g**

~~13,000円~~ **10,400円** 20% off



お申し込み・お問い合わせ

株式会社ダイセイコー **TEL.03-3527-2104**

Big Success **FAX.03-3527-2105**

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 7-9 京桜興産ビル 2F

(株)ヒュッゲより代金引換の宅配便でお届けします



同好会も練習場から参加

冬の「全国一斉記録会」 最高の153支部1302人が集う

「心技練磨」の日本一を競い、列島縦断の交流を楽しむ振興協会の「全国一斉記録会」はセカンドシーズンの冬の記録会が行われ、これまでの最高数の153支部、1302人の吹矢アスリートが普段の練習場から参加しました。今回も全国の強豪が集うハイレベルな激戦となり10mの優勝者はついに210点満点を達成しました。今回の記録会には4つの同好会も普段の練習場から参加、スポーツ吹矢が生涯スポーツ・国民的スポーツに向けて力強く歩み続けていることが証明されました。

10mは茨城県の佐藤義明五段が 210点満点達成、全国の頂点に立つ

冬の「全国一斉記録会」(12月1日〜14日)には全国から153支部、1302人の吹矢アスリートが参加しました。参加支部参加者ともこれまでの最高数、4つの同好会も普段の練習場から参加しました。競技は10m(三段以上)・8m(初段〜二段)・6m(無級含む1級以下)、そして8mのマスターズ(段位級位問わず75歳以上)の4部門。全部門男女混合で6R合計点を競い合いました。

10mは茨城県の佐藤義明五段「水戸葵支部」がついに6Rオールパーフェクトの210点満点を達成、全国の頂点に立ちました。佐藤五段は「第4回日刊スポーツ杯スポーツ吹矢大会」優勝、「第1回スポーツ吹矢茨城県大会」3位、「2024年新春8点的スポーツ吹矢大会」準優勝するなど振興協会を代表する実力者のお一人です。

茨城県「水戸葵支部」が 上位3位までを独占

10mを208点で準優勝した鶴田善明五段は「水戸葵支部」の支部長、206点で3位の佐藤芳江五段は優勝した佐藤五段の奥様。お二人とも主催大会優勝歴のある強豪です。

優勝経験のある鹿児島県の上村木勇六段「鹿屋中央支部」も206点でしたが規定により4位でした。今回の10m上位は「水戸葵支部」の独壇場となりました。

8mも茨城県の 宇佐美洋子二段が優勝

8mも優勝は茨城県の宇佐美洋子二段「日立諏訪支部」、点数は202点でした。

2位は福島県の佐藤敏二段「きたかた山都支部」、3位は神奈川県の高梨敬造初段「平台スポーツ吹矢クラブ支部」、4位は熊本県の北橋昭雄初段「熊本合志支部」。3人は200点の同点でしたがパーフェクトの数など規定により、佐藤二段が2位、高梨初段が3位となりました。

6mは岐阜県の 小島康さんが優勝

6mは岐阜県の小島康さん「ぎふ・さかほぎ支部」が制覇しました。2位は熊本県の坂本勇次さん「熊本合志支部」、3位は神奈川県猿田節子1級「横浜アローズ原宿クラブ支部」、4位は岐阜県の岩永浩介2級「可児陽だまり支部」。上位4人も点数は202点でしたが規定により順位が決まりました。

茨城県の 天谷泰幸五段がマスターズ連覇

マスターズ8mは茨城県の天谷泰幸五段「土浦西支部」が204点で昨年の「全国一斉記録会」に続いて連覇を達成しました。「全国一斉記録会」4部門での連覇達成は天谷五段が初めてです。2位は香川県の浜家英男五段「香川県丸亀京極支部」、3位は岐阜県の松岡利治三段「岐阜・西濃広域支部」(ぎふ本県北方同好会)、4位は茨城県の永盛恵五段「水戸双葉台支部」。3人は202点の同点でしたがこちらも規定により順位が決まりました。全部門の上位3人にはスポーツ吹矢用具の「ビクサクセス」から賞品が贈られます。また今回も総合順位の50位ごとに「飛び賞」が贈られます。

冬の記録会 各クラス優勝者

※記載の段位・級位は記録会時点のものです。

10mの部 優勝

佐藤 義明五段・公認指導員
水戸 葵支部 (茨城県)

「普段の練習から高得点を出す」目標が210点満点につながる「普段の練習から高得点を出す」を一つの目標にして取り組んでいます。今回本番で210点満点を出す事ができ大変嬉しく思っています。「健康増進」の為に、これからも集中力を維持し楽しく吹矢に向き合っていくと思います。



8mの部 優勝

宇佐美 洋子二段
日立諏訪支部 (茨城県)

200点超えの初優勝に胸一杯です！「全国一斉記録会」に何回か参加し、今までは私自身15位が最高の成績でした。今回、思いも寄らず200超えで優勝ができ、驚きと嬉しさが胸がいっぱいになりました。これからもスポーツ吹矢を生涯スポーツとして練習を続け楽しんでいきたいと思っています。



6mの部 優勝

小島 康さん
ぎふ・さかほぎ支部 (岐阜県)

ハンデ克服してのベストスコア「優勝最高！」です。私は右足に少し不自由があり不安を抱えながら支部に入りました。今回練習でも出したことのない200点超えのベストスコアで優勝出来ました。これも色々ご指導頂いた支部長さんをはじめ支部の皆さんのおかげだと感謝しております。今後も楽しみながら更なる向上を目指します。



マスターズの部 優勝

天谷 泰幸五段
土浦西支部 (茨城県)

2連覇は驚き！もっと精神力鍛えたい!! 2連覇の連絡があり驚きました。前回の点数に満足せず練習を重ねてきました。今回は、もっと良い点数が取れるように頑張ったのですが、同じ点数だったので優勝するとは思いませんでした。とても嬉しかったです。今後はもっと精神力をつけていきたいです。



10mの部

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	茨城県	佐藤 義明	水戸 葵	35	35	35	35	35	35	210
2	茨城県	鶴田 善明	水戸 葵	35	33	35	35	35	35	208
3	茨城県	佐藤 芳江	水戸 葵	33	35	35	33	35	35	206
4	鹿児島県	上村 木勇	鹿屋中央	35	35	33	35	33	35	206
5	神奈川県	高橋 陽子	新鶴見	33	35	35	33	33	35	204
6	茨城県	薄井 喜一	水戸 葵	35	31	35	35	31	35	202
7	東京都	山崎 英昭	東京月島	35	35	31	33	35	33	202
8	神奈川県	井口 友好	新鶴見	33	33	35	33	31	35	200
9	山形県	紺野 徹	チームしらたかプラス	31	33	33	31	35	35	198
10	茨城県	藤田 富代	潮来	31	31	35	33	33	35	198
11	茨城県	石塚 博	土浦西	31	33	33	33	33	35	198
12	神奈川県	渡辺 孝	六浦悠々会	31	33	31	35	31	35	196
13	千葉県	広渡 栄一	東習吹矢会	33	29	35	35	31	33	196
14	神奈川県	古川 秀比古	吹矢の会 加賀原	33	31	33	35	31	33	196
15	佐賀県	村上 久人	唐津	31	33	33	35	33	31	196
16	千葉県	中谷 絢子	成田ブローガンクラブ	33	33	33	33	35	29	196
17	茨城県	星野 豊子	かみなり結城	33	29	35	35	33	29	194
18	長野県	北澤 紀子	信州ききょう	31	31	31	33	33	35	194
19	山梨県	萩原 弘	甲府ひまわり	31	33	35	31	31	33	194
20	茨城県	沼尻 隆男	つくばブルースカイ	35	31	33	33	29	33	194
21	東京都	山本 光男	荒川スポーツ吹矢	31	35	31	33	33	31	194
22	茨城県	山本 栄一	取手かわせみ	35	33	33	33	31	29	194
23	長野県	平川 三知子	信州ききょう	31	31	33	33	33	33	194
24	茨城県	佐藤 義徳	古河せせらぎ	31	33	31	35	29	33	192
25	東京都	石橋 満	東京月島	31	33	31	35	31	31	192

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	栃木県	湯澤 正樹	矢板ながみね	31	31	33	31	33	33	192
27	埼玉県	間々田 耕造	南彩白岡支部	33	31	31	33	33	31	192
28	千葉県	高田 弘美	おおたかスポーツコミュニティ流山	27	35	29	31	33	35	190
29	東京都	竹原 博幸	稲城吹矢の会 向陽台	27	31	35	33	29	35	190
30	東京都	土屋 敏雄	板橋区中央	31	31	35	29	29	35	190
31	東京都	小澤 拓夢	板橋区中央	31	31	29	31	35	33	190
32	長野県	竹下 信悟	スポーツ吹矢ふじみ	31	35	31	29	31	33	190
33	京都府	北川 政延	高野吹矢クラブ/ピース京都	29	31	33	31	35	31	190
34	岐阜県	伊佐治 貞春	チーム瑞浪	33	29	31	31	33	33	190
35	神奈川県	高梨 光正	新鶴見	35	27	35	31	33	27	188
36	長野県	小林 芳夫	スポーツ吹矢ふじみ	31	25	33	31	33	35	188
37	長野県	五味 信一	信州ききょう	29	31	29	33	31	35	188
38	茨城県	塩田 恵子	笠間中央	29	35	31	29	31	33	188
39	埼玉県	林 真	南彩白岡支部	33	35	29	31	31	29	188
40	茨城県	相原 光生	取手かわせみ	31	31	31	29	33	33	188
41	岐阜県	新谷 順一	ぎふ・さかほぎ	29	29	33	33	31	33	188
42	茨城県	折笠 信雄	水戸 葵	33	29	33	31	29	33	188
43	神奈川県	相原 祐美子	平台スポーツ吹矢クラブ	33	33	29	31	31	31	188
44	群馬県	杉田 安啓	ふれあい群馬	31	33	33	31	31	29	188
45	新潟県	近藤 幸敏	柳都にいがた	31	31	25	31	33	35	186
46	千葉県	小野 憲仁	おおたかスポーツコミュニティ流山	29	35	31	31	29	31	186
47	千葉県	広渡 康代	東習吹矢会	31	31	33	29	31	31	186
48	栃木県	相馬 宗司	矢板ながみね	33	33	27	31	33	29	186
49	長野県	行田 まゆみ	スポーツ吹矢ふじみ	35	27	27	29	31	35	184
50	鹿児島県	中野 裕子	鹿屋中央	35	33	29	27	27	33	184

列島縦断の大交流戦

8mの部

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	茨城県	宇佐美 洋子	日立諏訪	35	33	33	33	35	33	202
2	福島県	佐藤 敏	きたかた山都	35	33	35	35	31	31	200
3	神奈川県	高梨 敬造	平台スポーツ吹矢クラブ	35	33	31	33	35	33	200
4	熊本県	北橋 昭雄	熊本合志	33	35	33	33	33	33	200
5	茨城県	天田 功	日立なごみ	31	31	33	35	33	35	198
6	茨城県	久保田 善二郎	霞ヶ浦山百合	31	33	35	33	35	31	198
7	神奈川県	隈元 正敏	ピュレ並木	33	33	35	33	31	33	198
8	茨城県	榎山 闊	古河せせらぎ	35	29	31	35	35	31	196
9	宮城県	郡司 貞雄	宮城名取が丘カーナ	35	35	31	31	35	29	196
10	茨城県	石井 直人	土浦西	29	33	31	35	33	35	196
11	茨城県	大野 光敏	古河せせらぎ	29	33	35	31	33	35	196
12	茨城県	塙 富治	霞ヶ浦山百合	31	35	31	35	33	31	196
13	岐阜県	高見 登美子	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	33	33	31	31	35	33	196
14	岐阜県	石崎 栄子	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	35	31	33	33	33	31	196
15	神奈川県	重本 佳子	ピュレ並木	33	33	33	33	31	33	196
16	岐阜県	後鳥 勝則	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	35	29	35	31	33	31	194
17	長野県	大畑 好美	信州ききょう	31	33	31	31	33	35	194
18	神奈川県	重本 孝幸	ピュレ並木	35	31	31	33	31	33	194
19	神奈川県	江口 早苗	平台スポーツ吹矢クラブ	33	35	33	29	33	31	194
20	茨城県	武内 すみ子	桜川スマイル	33	33	33	33	35	27	194
21	岐阜県	小木 曾博	チーム瑞浪	33	31	33	33	33	31	194
22	茨城県	石田 敏彦	霞ヶ浦山百合	33	33	29	27	35	35	192
23	東京都	松永 勉	錦鯉	33	31	31	35	27	35	192
24	東京都	渡辺 桂子	たのしい吹矢	31	27	33	33	33	35	192
25	茨城県	藤澤 アキ子	日立かねはた	29	35	31	33	31	33	192

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	岐阜県	多賀 俊勝	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	35	31	31	31	33	31	192
27	栃木県	大桶 冬樹	矢板ながみね	31	31	35	33	33	29	192
28	岐阜県	辻 真弓	可児サクラ	29	31	33	33	33	33	192
29	福島県	小滝 毅	きたかた山都	33	31	33	33	33	29	192
30	神奈川県	金子 友子	新鶴見	29	29	33	35	35	29	190
31	東京都	森川 千秋	北区中央クラブ	29	31	31	31	33	35	190
32	岐阜県	奥野 政興	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	29	31	33	31	31	35	190
33	神奈川県	伊藤 和夫	新鶴見	33	33	29	29	31	35	190
34	茨城県	藍 博子	牛久かつぱの里支部 (三日月)	29	33	29	35	31	33	190
35	茨城県	黒田 治夫	霞ヶ浦山百合	31	33	33	27	35	31	190
36	埼玉県	杉田 義雄	騎西スポーツ吹矢倶楽部	33	35	29	29	33	31	190
37	長野県	中村 聡子	信州ききょう	33	27	33	33	31	33	190
38	東京都	伊藤 奈津恵	北区中央クラブ	29	33	31	33	31	33	190
39	岐阜県	高島 豊彦	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	29	33	33	31	33	31	190
40	山形県	菊地 秀一	寒河江	31	33	33	29	33	31	190
41	神奈川県	小糠 よし子	はやぶさ相模原	31	29	27	35	33	33	188
42	岐阜県	上田 稔	チーム瑞浪	27	33	29	33	35	31	188
43	福島県	草野 一巳	いわき塩屋崎	27	33	35	29	33	31	188
44	愛知県	二村 彰彦	ほのくに豊橋	31	31	35	29	31	31	188
45	奈良県	榎 俊彦	奈良生駒	31	29	31	33	31	33	188
46	京都府	岡崎 勝弥	高野吹矢クラブ	31	31	33	33	31	29	188
47	京都府	西尾 英子	高野吹矢クラブ/ピース京都	33	31	31	33	31	29	188
48	山形県	山口 政人	チームしらたかプラス	33	33	29	33	31	29	188
49	山梨県	木村 利三郎	甲府ひまわり	33	33	31	23	31	35	186
50	長野県	金井 芳明	上田市かわせん吹矢の会	31	33	35	27	31	29	186

6mの部

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	岐阜県	小島 康	ぎふ・さかほぎ	33	33	33	33	35	35	202
2	熊本県	坂本 勇次	熊本合志	33	33	35	33	33	35	202
3	神奈川県	猿田 節子	横浜アローズ 原宿クラブ	33	35	33	33	35	33	202
4	岐阜県	岩永 浩介	可児陽だまり	35	35	33	33	33	33	202
5	茨城県	馬場 裕子	土浦西	29	33	35	33	35	35	200
6	兵庫県	宇城 恵一	すもとアイアイ	35	31	33	31	35	35	200
7	東京都	設永 健吉	北区中央クラブ	33	35	35	33	29	35	200
8	岐阜県	片桐 真知子	可児下恵土サタデーズ	35	35	31	35	31	33	200
9	栃木県	村上 麻衣	矢板中る	35	33	33	33	35	31	200
10	茨城県	諏佐 務	土浦西	33	33	33	33	33	35	200
11	茨城県	穂坂 和裕	土浦西	33	31	31	33	35	35	198
12	神奈川県	伊藤 康弘	ピュレ並木	35	33	31	33	35	31	198
13	埼玉県	篠崎 信子	スポーツ吹矢 八潮花桃	29	33	35	31	35	33	196
14	福島県	吉田 秀男	なこそ吹風	33	35	29	35	31	33	196
15	岐阜県	吉本 利子	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	33	33	35	35	31	29	196
16	長野県	沢山 朱美	上田市かわせん吹矢の会	33	29	33	33	33	35	196
17	埼玉県	馬場 俊行	騎西スポーツ吹矢倶楽部	33	33	31	35	33	31	196
18	神奈川県	鈴木 一	金沢平潟	29	35	31	33	31	35	194
19	埼玉県	鈴木 正夫	騎西スポーツ吹矢倶楽部	35	31	29	33	31	35	194
20	千葉県	二藤 貞之	市原アローズ	25	33	35	35	33	33	194
21	福島県	中島 共宣	きたかた山都	33	29	33	33	31	35	194
22	岐阜県	老田 弘子	ひだ高山	33	33	31	33	31	33	194
23	岐阜県	田中 隆三	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	33	35	29	27	35	33	192
24	岐阜県	生田 邦雄	ひだ高山	31	29	35	33	35	29	192
25	兵庫県	橋本 馨	すもとアイアイ	35	31	31	33	29	33	192

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	神奈川県	須藤 則男	イーグル会海老名	31	31	33	31	35	31	192
27	岐阜県	加藤 定男	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	31	33	31	31	35	31	192
28	岐阜県	滝 佳子	愛岐ヶ丘笑顔支部	35	33	33	31	31	29	192
29	熊本県	佐美三 恵子	熊本花園よかばい	35	31	29	35	31	29	190
30	京都府	武藤 正文	高野吹矢クラブ	31	31	33	31	29	35	190
31	茨城県	木村 とし子	土浦西	33	29	33	27	35	33	190
32	東京都	木村 裕	梅田吹矢会	31	33	27	35	31	33	190
33	兵庫県	北田 周雪	播磨国明石	31	31	35	29	31	33	190
34	茨城県	佐藤 美津子	日立諏訪	31	35	29	33	29	33	190
35	兵庫県	岩本 英治	すもとアイアイ	29	35	31	31	33	31	190
36	岐阜県	久保田 洋子	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	29	33	31	33	35	29	190
37	京都府	北村 圭子	高野吹矢クラブ	33	31	33	35	29	29	190
38	福島県	五十嵐 文孝	きたかた山都	31	35	33	33	31	27	190
39	岐阜県	向坂 弥生	可児下恵土サタデーズ	33	31	31	29	33	33	190
40	埼玉県	島根 嘉津枝	ポコ・ア・ポコ・吹矢八條	33	33	33	29	29	33	190
41	群馬県	寺嶋 逸雄	中之条 KEYAKI	29	31	33	33	33	31	190
42	埼玉県	広瀬 裕子	大滝公民館スポーツ吹矢クラブ	33	33	31	33	31	29	190
43	神奈川県	兼崎 ひろみ	イーグル会海老名	31	29	33	31	29	35	188
44	香川県	國重 和人	香川県丸亀京極	31	35	29	29	33	31	188
45	鹿児島県	福永 一徳	鹿屋新生	35	31	31	33	31	27	188
46	埼玉県	山中 崇	騎西スポーツ吹矢倶楽部	31	33	29	31	31	33	188
47	岐阜県	竹内 よし子	愛岐ヶ丘笑顔支部	29	33	29	33	33	31	188
48	神奈川県	鶴養 侑季子	東京月島	31	33	31	33	31	29	188
49	埼玉県	佐藤 忠子	ポコ・ア・ポコ・吹矢八條	31	33	35	26	27	35	187
50	岐阜県	後藤 直美	チーム土岐	31	29	31	31	35	29	186

マスターズの部

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
1	茨城県	天谷 幸幸	土浦西	33	35	33	33	35	35	204
2	香川県	浜家 英男	香川県丸亀京極	31	33	33	35	35	35	202
3	岐阜県	松岡 利治	岐阜・西濃広域 (ぎふ本県北方同好会)	35	35	33	31	33	35	202
4	茨城県	永盛 恵	水戸双葉台	35	31	35	35	33	33	202
5	千葉県	加藤 勇助	八街スポーツ吹矢・大東	31	35	33	33	33	35	200
6	岐阜県	遠藤 政司	チーム瑞浪	33	35	31	33	33	35	200
7	福島県	山崎 彰彦	須賀川大東支部 兼 須賀川宮の杜支部	35	35	33	33	31	33	200
8	岐阜県	今井 孜朗	チーム小田	35	35	33	35	33	27	198
9	茨城県	馬場 義人	阿見本郷	33	31	33	31	35	35	198
10	茨城県	百々塚 光征	日立諏訪	35	35	31	33	33	31	198
11	東京都	岡田 正規	尾久スポーツ吹矢みんなの会	33	35	35	33	33	29	198
12	熊本県	合志 明公	熊本合志	33	33	31	35	33	33	198
13	東京都	坂本 恵雄	北区中央クラブ	33	33	31	35	33	33	198
14	群馬県	石井 靖夫	群馬大泉住吉元気会	35	33	33	33	31	198	
15	茨城県	大宮 昭夫	笠間中央	29	31	35	35	31	35	196
16	東京都	八木沢 完治	荒川スポーツ吹矢	35	35	29	31	31	35	196
17	宮城県	小笠原 透	宮城名取が丘カーナ	33	33	27	33	35	35	196
18	鹿児島県	上南木 みえ子	鹿屋中央	33	35	31	33	29	35	196
19	福島県	山崎 浩子	須賀川大東	29	33	35	35	31	33	196
20	福島県	伊勢 久美子	須賀川大東	33	35	35	29	31	33	196
21	長野県	宮坂 護	信州ききょう	31	33	31	33	33	35	196
22	埼玉県	小用 五郎	スポーツ吹矢 八潮花桃	33	33	31	31	35	33	196
23	東京都	小池 達哉	文京音羽	35	31	31	33	33	33	196
24	千葉県	松本 守一	成田ブローガンクラブ	35	31	33	31	33	33	196
25	兵庫県	春木 正己	おのころ健康吹矢	31	31	35	31	35	31	194

順位	県名	名前	支部名	1R	2R	3R	4R	5R	6R	合計
26	茨城県	鈴木 津紀子	取手かわせみ	31	31	35	35	31	31	194

新師範×青柳芳英代表理事「新春対談」

2025年の新春に新たにお二人の師範が振興協会に誕生しました。埼玉県の下野和朗七段位（上級公認指導員）と千葉県流山市の西川敏幸六段位（同）の二人です。下野師範は振興協会の准師範、最高段位者としてNHKの看板番組に招かれるなどスポーツ吹矢普及の先頭に立って来ましたが、一方、西川六段位は伝統ある84人の「流山フジタカ支部」支部長として准師範3人を育てました。その手腕を評価され、千葉県全支部のリーダーを務めたご経験も。新春にあたり、2025年の振興協会のスローガン「勝鬨」の要となるお二人をお迎えして青柳芳英代表理事と対談していただきました。

大学生中心に首都圏で「大学選手権」開催したい（下野師範） 昇段試験の期間短縮できる（青柳代表理事）

師範認定、おめでとうございます。

下野和朗（以下、下野）：協会の前身である「銀座スポーツ吹矢倶楽部」の立ち上げの時から運営等について准師範の立場からアドバイスさせていただきました。当初は「そんな小さい団体に入って大丈夫か？」と周りから言われました。私は心のなかで「小さいからこそ大きく育てられる。やりがいがあるじゃないか!!」と心の中で叫んでいました。この思いは今もずっと変わっていません。今では会員数も5500人を超え、数の力はいよいよ凄いなと感じてきました。

今後「師範」として外にもっと目を向け、スポーツ吹矢の全国的な普及活動に励みたいです。

青柳芳英代表理事（以下、青柳）：当時は「ゼロから吹矢の協会を立ち上げるしかない」という状況に追い込まれていました。創立してからも様々な苦労や悩みがありました。下野師範にはあらゆる場面で応援していただき、ようやく、ここまで来ることができました。下野師範には本当に感謝しています。

全国レベルの個別指導をしたい（下野師範）

下野：昨年10月のNHK番組「あせイチ」出演は吹矢ドクターのYouTubeを見ただけで驚きました。普及活動にはYouTubeが大きなチャンスと実感した反面「た

だ見せるだけでは個々の上達に繋がらない」と限界も知りました。今後は「上達編」や「指導者向け動画」「吹矢をもっと楽しめる動画」の提供を考えています。また全国レベルの個別指導を展開し、地方大会参加を通じて全国交流を図りたいです。

青柳：やはり対面で教わるのがベストです。ゴルフのスイングでもマン・ツー・マンで教わらないと上達しませんから。今後の課題や目指すべき方向は

下野：公認指導員の中には適正でない指導が見受けられます。定期的な研修の必要性を感じています。また、若年層への普及も重視し、大学生を中心に首都圏で学生選手権を開催したいと考えます。女性指導員のお力をお借りして主婦層を対象とした親子向け体験会も定期的の実施したいです。私自身、小学校やガールスカウト向けの体験会を経験しており、吹矢ドクターとして積極的に参加しています。

今年のスローガンの「勝鬨」を実現するために

下野：スポーツ吹矢大会のさらなる活性化のために以下の3点を提案します。

- ①大会の上位陣の得点能力向上。現在、各県大会では参加者が限定されています。本部主催大会はオープン

大会はオープン



振興協会を必ず日本一の協会へ（西川師範）
「スポーツ吹矢と健康」を証明したい（青柳代表理事）

師範認定、おめでとうございます

西川敏幸（以下、西川）：師範に任命していただきありがとうございます。師範とは吹矢というスポーツの中から人間力を身につけ、それを周りの方へ伝えていくという重要な使命があると考えています。皆さんと共に楽しみながら心身を鍛え、スポーツ吹矢の魅力伝えてまいります。

青柳芳英代表理事（以下、青柳）：振興協会に西川師範が来ていただけて大変心強いです。

2019年12月に協会の立ち上げを決断した当時はコロナ禍が始まった時期で人が集まるのだろうか大変不安でした。しかし「楽しくなければ吹矢じゃない」という振興協会の理念に賛同いただける会員の皆さんが年々増加し、会員数も5500人を超えました。これからさらに加速して発展していけるよう西川師範にはお力添えをいただけたらと思います。

今後の目標を教えてください

青柳：素晴らしいアイデアですね。多くの方にとって参加しやすい場所です。非常に魅力的な大会になると思います。

西川：私事ですが、吹矢をはじめてから毎年の健康診断表を残しています。当初は検査結果もほとんど赤でした。生活様式は一切変えず加えたのは毎日の吹矢だけでしたが2年で数値は驚くほど改善されました。それから十数年経ち今では全く悪いところが無くなりました。かかりつけのお医者さんが

驚いています。

コロナ禍で中止になりましたが支部のメンバーの肺活量のデータを7年間取っていました。中高年は肺活量が下がってくるのですが週に2〜3回練習されている方はほとんど下がらず逆に肺活量が上がっている方もいます。

青柳：凄いなデータですね。振興協会としても「スポーツ吹矢と健康」に関するエビデンスを作り、さらに吹矢の健康効果をアピールしていきたいです。

今年のスローガンの「勝鬨」を実現するために

組織力の強化必須、審判部創設急ぐ（青柳代表理事）

青柳：受験期間の短縮は、すぐにでも取り入れられると思います。会員の中には競技志向のある方ばかりでなく純粋に吹矢を楽しみたい方もたくさんいらっしゃると思います。下野師範も含め、各地にいる競技志向の強い方を中心にスポーツ吹矢教室を開催するのが一番だと思います。

振興協会の課題としては会員数・支部数の増加に対応して組織力の強化が必須です。まだまだ会員の皆さんのお力が必要です。会報17号でもお知らせしましたが「審判部」の創設を迅速に行います。

今年も下野師範には様々なサポートをお願いすると思います。そして下野師範と「大成功」の「勝鬨」を上げたいと思っています。



今年も下野師範には様々なサポートをお願いすると思います。そして下野師範と「大成功」の「勝鬨」を上げたいと思っています。

「日刊スポーツ」杯スポーツ吹矢大会」流山市で開催した（田口事務局長）

田口貴事務局長：千葉県流山市は、東京都、埼玉県、茨城県に近接しています。「キックマンアリーナ」という大きな施設もあり、折角の機会ですので「日刊スポーツ」杯スポーツ吹矢大会」が開催できないかと考えています。



西川：これまで振興協会は、雌伏の時を過ごし、ようやく未来への光明が見えてきました。次に目指すのは「国民的スポーツ」として認知されることであり、その栄光に向かって「勝鬨」を上げるときがきました。

「いざ鎌倉」の戦いに遅ればせながら参戦できたことは、至福の喜びです。皆様と共に本気の吹矢とはこういうものだと広めていきたいと考えています。具体的には楽しい吹矢を多くの方が体験できるように地域の他支部の方や個人会員などと交流大会などを多く開催して普及させていきたいと考えています。

青柳代表理事の考えを具現化するために緻密に戦略を立てていきたいです。

青柳：志を貫けば物事は叶うというところに感じました。同じ気持ちの方と一緒に戦略を練り、ともに「勝鬨」を上げましょう!!



今年も下野師範には様々なサポートをお願いすると思います。そして下野師範と「大成功」の「勝鬨」を上げたいと思っています。



総支部長・師範・准師範の挨拶 新師範の下野和朗、西川敏両氏の挨拶は対談に換えました。

「息を吐く」「息を調える」に集中 スポーツ吹矢の魅力は基本動作にあり

新春の例会は快晴の冬空の下、窓越しに名峰月山、蔵王連峰、朝日連峰の遠景を眺めながら、爽やかな吹き初めとなりました。

「息を吐く」「息を調える」に集中し、改めて基本動作に取り組むことでスポーツ吹矢の素晴らしさを実感しました。

スポーツ吹矢の魅力は基本動作にあり、その習熟と普及活動は車の両輪のような関係にあると考えています。地域の人々の健康長寿や、それぞれの生きがい作り、仲間との交流を目指し「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに新年もスポーツ吹矢に取り組めます。

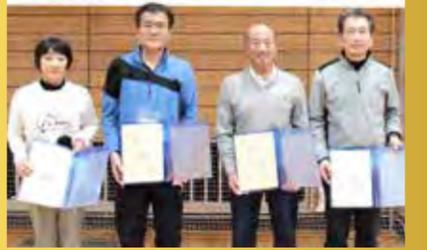
山形県総支部長
國井良幾師範



2025年第2回新春8点的スポーツ吹矢大会で 新しい師範・准師範の任命式が執り行われました。

8点的スポーツ吹矢大会

当日は師範に任命された「フリーダム川口支部」支部長の下野和朗七段（准師範・上級公認指導員）、准師範に任命された「戸田さくら草支部」支部長の勢頭詩子六段（公認指導員）、「流山市フジタカ支部」の林誠六段（上級公認指導員）と黒川秀夫六段（上級公認指導員）が出席、4人に任命証が青柳代表理事から手渡されました。



心から楽しめる生涯スポーツ 共に成長できる環境築く

創始者の言葉である「楽しくなければ吹矢じゃない！」をモットーに、今年も「もっと楽しく！もっと自由に！」を合言葉に活動してまいります。スポーツ吹矢は、健康効果だけでなく、心から楽しめる生涯スポーツです。

吹矢を通じて多くの人々が笑顔になれるよう、その魅力を広める普及活動に全力で取り組んでまいります。地域にスポーツ吹矢の素晴らしさを伝え、支部員同士が切磋琢磨しながら共に成長できる環境を築くことを目指して、これからも活動を続けていきます。

鹿児島県総支部長
高崎信正准師範



指導員の育成に注力 島根県内全域にスポーツ吹矢の輪広げる

2025年7月23日、「いずも」JAシニア女子大学「みずき」（JAしまね出雲女性部主催）でシニア女性対象の「スポーツ吹矢教室」を開催。JAとタッグを組みながら普及活動を継続していきます。

また指導員育成にも注力し、既存の6支部が新規支部を立ち上げられるよう働きかけていきます。そして第2回島根県大会を11月に開催！！

「楽しみながら健康維持ができるスポーツ吹矢をもっと広く知ってもらいたい！！」この考えの変わることはありません。

今年もまた、島根県内全域にスポーツ吹矢の輪を広めていきます。

島根県総支部長
高根俊夫准師範



技術向上をサポート 楽しくスポーツ吹矢広める

「准師範」に任命され、みなさんの見本として示せる存在になりたいです。

また会員の指導も行い技術向上をサポートしていきます。各種大会では上位入賞を目指しながら、楽しくスポーツ吹矢を広めていきたいです。

新任

黒川 秀夫 准師範



「技術」と「精神」鍛え 七段位目指す

「流山市フジタカ支部」が、昨年の11月13日付けで振興協会に加わり、1月1日付けで准師範を拝命しました。これから吹矢をさらに盛り上げ、次の目標となる七段位を目指します。そしてその地位に恥じないよう技術と精神を鍛えていきます。

新任

林 誠 准師範



質の良い指導員を育成する

昨年は練習会の指導中に脳出血で倒れ病院に搬送されました。その際、3人の会員のスピーディーな対応が、私の命を繋いでくれとても感謝しています。そのような出来事があり気付かされたのが代わりの人材がないこと。

今後の目標は、質の良い指導員の育成です。良い人材を育てていきます。

新任

小高 哲夫 准師範



昇級昇段がやり甲斐につながる 会員の皆様と普及活動に努める

思えば7年前スポーツ吹矢と出会い、それから昇級・昇段を経ていくうち段々楽しくなっていく事がやり甲斐に繋がっています。この度、振興協会より准師範に任命され驚きと戸惑いで一杯です。今後も「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに微力ではありますが会員の皆様の協力を得て吹矢の普及活動に努めて参ります。

新任

勢頭 詩子 准師範



NNKの紹介に感謝 今年も普及に努め明るい1年にする

昨年は色々な場所で吹矢を指導し普及に貢献することができました。

NHKでスポーツ吹矢が紹介されたことで「吹矢を教えてください」と多くの人に声をかけられるようになりました。

また念願の地域支部を2箇所誕生させることができました。

今年も吹矢を楽しみながら普及に努め、明るい一年にしていきたいと思います！！

上南木 勇 准師範



「継続は力なり」 吹矢を愛する人たち育てる

創始者が「気功」からスポーツ吹矢を作り上げたことに感謝し、その素晴らしさを伝えていきます。「もっと楽しく！もっと自由に！」をモットーに、日々の普及活動に注力します。そして、「継続は力なり」を信条に、スポーツ吹矢を通じて得た体験をアピールしながら、吹矢を愛する人々を育てていきます。

郡司 武満 准師範



未踏の「軽井沢・佐久地域」にも 普及させる

かねてから懸案だった蚕都上田丸子地域の支部設立を果たし、本年は未踏の軽井沢・佐久地域への体験会を試みて、スポーツ吹矢の普及促進に力を注いで参ります。

更に近年、高齢者や「病気快復期の人たちに優しいスポーツ」として注目されており健康寿命延長の為に仲間作りと共にスポーツ吹矢の輪を広げます。

有賀 西夫 准師範



日本一の支部を目指す 七段位に挑戦したい

吹矢を趣味として始めて11年になります。こんなに永く続いた趣味ははじめてです。目標は、自分の所属する支部を日本一の支部にすること。

さらに色々な人が吹矢の楽しさに巡り合い、永く続く趣味として健康を維持してもらおうことです。是非とも七段位に挑戦したいです。

新任

柏尾 由明 准師範



「第2回スポーツ吹矢九州大会」 今秋開催する

新年早々、「第2回スポーツ吹矢九州大会」という話しが舞い込んで来ました。第1回大会は協会、支部会員の協力の良い大会になりました。現在、コロナやインフルエンザが流行っていますが、皆様のご協力をいただき、今秋には「第2回スポーツ吹矢九州大会」が開催できるよう準備していきます。

合志 明公 准師範



基本を徹底レベルアップを図る 協会と共に「勝鬨」上げる

昨年は地震、集中豪雨、台風など災害で被災された多くの皆様に心からお見舞い申し上げます。今年こそは災害のない良い年であります様にお祈り申し上げます。

今年の抱負は、基本を徹底しスポーツ吹矢のレベルアップを目標に協会と共に「勝鬨」をあげられるよう頑張ります

清水 錠治 准師範



呼吸一つひとつに心を込めて 的を見つめる

協会及び会員の皆様にとって輝かしい一年となりますよう心より祈念します。

スポーツ吹矢は、ただ矢を的に当てるだけでなく、呼吸を整え、心を集中させることで心身のリラックス効果をもたらします。「呼吸一つひとつに心を込めて的を見つめる」この心構えを忘れずに目標を持って、今年も仲間との交流を大切に共にスポーツ吹矢を健康で元気に楽しみましょう。

小山 斌敏 准師範



「国民的スポーツ」にするため 各大会盛り上げる

「楽しくなければ吹矢じゃない」は、創設者故青柳清氏のお言葉です。

各支部の皆さんも同じ気持ちだと思います。スポーツ吹矢を国民的スポーツにするため、各大会に参加して大いに盛り上げていきましょう。そしてさらなる吹矢の輪を広げていきましょう！！

今年も宜しくお願いいたします。

古川 秀秋 准師範



～スポーツ吹矢発進・発信～

島根大会 「第1回 スポーツ吹矢島根大会 (出雲神在月杯)」 「神在月」に40人が競技と交流楽しむ 広島、愛知両県からも2支部が参加

島根県の「島根県スポーツ吹矢振興協会」(会長は高根俊夫県総支部長)は11月17日、「第1回スポーツ吹矢島根大会(出雲神在月杯)」を出雲市総合体育館サブアリーナで開催しました。

地元雲南市の「島根うなん支部」(土江清夫支部長)、出雲市の「スポーツ吹矢鳶巣支部」(中島薫支部長)、「かわとひめくらぶ支部」(花原良治支部長)、「斐川エアポート支部」(福島勲支部長)、広島県「チーム・パル五日市支部」(菊田勝支部長)、愛知県「ほのくに豊橋支部」(二村博敏支部長)の6支部と吹矢クラブから約40人が参加しました。



▲青柳代表理事と菊田支部長による始矢式

島根大会は初の広域大会ということで主催の「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」の青柳芳英代表理事が出席しました。

さらに開会式では菊田支部長と一緒に始矢式を行い、大会がスタートしました。

競技は10m男/女、8m男/女、6mの男女混合の3クラス。6R(3R×2)の得点を競いました。



「島根からスポーツ吹矢盛り上げる」と高根会長

各クラス優勝、準優勝、第三位のほか「飛び賞」「パーフェクト賞」なども設け、参加者全員に賞品が贈られました。

高根会長は「遠方よりの参加に感謝します。これからも他の地域との交流を増やし、島根からスポーツ吹矢を盛り上げていきます」と次回大会開催への意欲を燃やしています。

振興協会からは青柳代表理事と田口貴事務局長が参加しました。

矢板大会 「第2回 矢板市スポーツ吹矢オープン大会」 前回上回る52人が交流、東京都、埼玉県、茨城県の支部からも参加者 矢板市長が「吹矢と言えば矢板」と参加者を激励!!

栃木県「矢板市スポーツ吹矢オープン大会実行委員会」(湯澤正樹大会会長)は11月20日、「第2回矢板市スポーツ吹矢オープン大会」を矢板市文化スポーツ複合施設で開催しました。

当日は同県支部の「矢板ながみね支部」(湯澤正樹支部長)、「矢板中る支部」(大武光子支部長)、「矢板シニアクラブ末広会支部」(山口忠男支部長)、「宇都宮西原支部」(市村吉二支部長)に加えて、茨城県「潮来支部」(藤田富代支部長)、「古河せせらぎ支部」(佐藤義徳支部長)、埼玉県「フリーダム川口支部」(下野和朗支部長)、東京都「ペアー新百合ヶ丘支部」(手嶋英成支部長)のメンバー、フリーの愛好家も参加、第1回大会を上回る総勢52人での開催となりました。

森島矢板市長が参加者を激励



当日は栃木県矢板市の森島武芳市長が来賓として開会式に参加。「矢板市では『スポーツ』と『観光・旅行』を組み合わせたスポーツツーリズムを推進しています。第2回大会の開催ということで、これからも市内外から多くの愛好家が矢板市を訪れ、吹矢といえば矢板と呼ばれるようスポーツ吹矢の魅力を広げてください」と参加者を激励しました。

競技は10m男・女、8m男・女、6m男女混合、マスターズ8m男女混合を各6ラウンドで競い合いました。

表彰は「優勝」「準優勝」「第3位」のほか「パーフェクト賞」や前回大会で



好評だった的中心黒点が7点から10点になる「黒点賞」も。

賞品はビックサクセスのNEW矢の他に商品券、和菓子などバラエティに富んでいて参加者は皆大喜びでした。

大会を主催した湯澤大会会長は「参加していただける支部も増え、第3回大会開催も盛大に行えるよう準備を進めていきたいと思っています。」と力強くこれからの抱負を語ってくれました。

振興協会から田口貴事務局長、堀井達矢普及部長、菅村昭文広報担当の3人が参加しました。

2024年11月19・26日

「厚木五箭会支部」の「スポーツ吹矢教室」大盛況!!

神奈川県厚木市の「厚木五箭会支部」(小田切堅治支部長)は11月19日と26日に厚木市立小鮎公民館で「スポーツ吹矢教室」を行いました。

このスポーツ吹矢教室(2回シリーズ)は、小鮎公民館の11月の講座として開催しました。募集告知は「小鮎公民館だより」と公民館の掲示板でしたが、19日は23人、26日は18人の参加者が集まり、大盛況でした。

講師は「厚木五箭会支部」の小田切支部長と同支部の能條和子上級公認指導員、そして支部員の皆さんが体験者一人ひとりをサポートしました。

体験は、礼から始まり礼で終わる「基本動作」からスタートしたので、参加者は悪戦苦闘しながらもあっという間に2時間が終了しました。

「もっと教室続けてほしい」と参加者

参加者の多くから「もっと教室を続けてほしい」「楽しかったです」と嬉しい声が寄せられました。小田切支部長は「今後も地域公民館の講座を活用し、吹矢の輪を広げていきます」と普及に手応えを感じていました。

振興協会からは田口貴事務局長が参加しました。



2024年11月6日(水)

群馬県利根・沼田地区4支部が合同の段位級位試験開催 「練習通りできた」と12人が合格 振興協会の堀井普及部長が審査員としてサポート

「中央ろうきん友の会スポーツ吹き矢愛好会沼田支部」(青地俊則支部長)の呼びかけにより11月6日「利根・沼田地区4支部合同の段位・級位試験」が沼田市保健福祉センターで開催されました。

参加支部は「中央ろうきん友の会スポーツ吹き矢愛好会沼田支部」(青地支部長)「利根保健生協スポーツ吹き矢健康倶楽部支部」(小幡普及部長)、「沼田スポーツ吹き矢健康倶楽部支部」(小幡普及部長)、「利根保健生協健康吹矢サークル赤谷湖支部」(林武支部長)の4支部。

当日は各支部から合計16人の支部員が、二段、初段、マスターズ二段、マスターズ初段、1級、2級試験にそれぞれ挑み、12人が合格となりました。

試験終了後には「普段の練習通りにできた」「緊張して思いのほか点数が伸びなかった」などの様々な声が聞かれました。

振興協会から堀井普及部長が審査員としてサポートしました。



全国で地域支部が続々と設立され地域での活動も活発化してきました。そこで皆様の活動の様子もご紹介したいと思います。例会、ミニ大会、体験会、懇親会、交流会等々、情報をお寄せください。
「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」事務局広報担当・菅村 ☎03-6206-2673まで

2025年春期指導員認定試験・大会開催 皆様のご参加お待ちしております!!

4/14

2025年
春期

上級公認指導員・公認指導員資格認定試験

- 【開催日時】 2025年4月14日(月) 13:00～16:30 (受付12:45～)
- 【開催場所】 東京都中央区立総合スポーツセンター 3F小体育室
東京都中央区日本橋浜町2丁目59-1 中央区立浜町公園内
- 【受験資格】 ●公認指導員：スポーツ吹矢歴2年以上かつ18歳以上で、三段位以上の者
●上級公認指導員：公認指導員歴1年以上、四段位以上の者
- 【試験内容】 学科試験/座学/実技試験/基本動作講習
詳しくは振興協会HP「指導員試験実施のお知らせ」の実施要項にてご確認ください。
- 【受験料】 10,000円(申込確認後、払込票を郵送します)
- 【認定料】 10,000円(認定料は試験合格時に発生します)
- 【申込方法】 振興協会HP「指導員試験実施のお知らせ」より専用申込書を出力し、申込書に必要事項を記入の上、FAXもしくはメール、郵送にてお申込み下さい。
◆FAX/03-6206-2674 ◆E-mail/info@sports-fukiya.jp
◆〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2F
★申込受付後、試験に必要な「指導員用スポーツ吹矢規則集」及び「スポーツ吹矢の魅力と手引き」、受験料払込票をお送りいたします。
- 【申込締切】 FAXまたはメールにて2025年3月1日(土)～2025年3月31日(月)17:00までにお申し込みください。
- 【お問い合わせ】 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会事務局 TEL03-6206-2673



受講者
大募集

4/30

第2回スポーツ吹矢神奈川県大会

- 【開催日時】 2025年4月30日(水) 午前11:30～(受付11:00～)
- 【開催場所】 藤沢市 秋葉台文化体育館 第1体育室 神奈川県 藤沢市 遠藤2000-1
- 【募集人数】 100名
- 【参加資格】 神奈川県内のスポーツ吹矢愛好家(オープン大会)
※会報、HP等に名前、写真掲載不可の方は、参加をお見送り下さい。
- 【競技種目】 男子10m、女子10m、男女混合8m、男女混合6m、マスターズ8m(75歳以上希望者)
- 【参加費用】 2,000円/1人(徴収方法は、事前振込)
- 【申込期間】 2025年3月10日(月)13:00～2025年4月18日(金)17:00まで
振興協会HP大会告知より専用申込書を出力し、必要事項をご記入の上、FAX、E-mail、郵送にてお申し込みください。
◆FAX 03-6206-2674 ◆E-mail info@sports-fukiya.jp
◆〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2F
- 【お問い合わせ】 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会事務局 TEL03-6206-2673
★本大会の詳しい内容はHPでご確認ください。
★大会申込書を郵送希望の方は事務局までご連絡下さい。



多くの方のご参加をお待ち
しています。
天気がよければ、富士山も
バッチリ見えます!



藤沢市善行大越スポーツクラブ支部
安西支部長

5/23

第5回日刊スポーツ杯スポーツ吹矢大会 in 流山

- 【開催日時】 2025年5月23日(金) 午前10:30～開催 (受付9:45～)
- 【開催場所】 流山市キックマンアリーナ(流山市総合体育館) 千葉県流山市野々下1-40-1
- 【募集人数】 250名
- 【参加資格】 スポーツ吹矢愛好家(オープン大会)
※会報、HP等に名前、写真掲載不可の方は、ご参加をお見送り下さい。
- 【競技種目】 男子10m、女子10m、男女混合8m、男女混合6m、マスターズ8m(75歳以上希望者)
- 【参加費用】 2,000円/1人(徴収方法は、事前振込)
- 【申込期間】 2025年4月15日(火)13:00～2025年5月15日(木)17:00まで
振興協会HP大会告知より専用申込書を出力し、必要事項をご記入の上、FAX、E-mail、郵送にてお申し込みください。
◆FAX 03-6206-2674 ◆E-mail info@sports-fukiya.jp
◆〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-9 京桜興産ビル2F
- 【お問い合わせ】 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会事務局 TEL03-6206-2673
★本大会の詳しい内容はHPでご確認ください。
★大会申込書を郵送希望の方は事務局までご連絡下さい。



参加者
大募集

東京 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
稲城吹矢の会 向陽台支部
 竹原 博幸 支部長 (三段位)

**メンバーの7人は「一人ひとりが主役」
 基本動作の反復練習で「量質転化」ねらう**

「稲城吹き矢の会」は4支部ありましたが、高齢化に伴い毎月の運営が滞るようになりました。稲城市長の参加・来席の大会も13回で終了。担い手が決まらず解散となりましたが、他の支部長からの推薦と今後の会員増を望み「稲城吹矢の会 向陽台支部」を設立しました。

練習は、稲城市の城山文化センターで毎週火曜の12時半から約3時間。人員は7人ですがコーヒータ임もあり、和気あいあい練習しています。

今後も「健康で明るい日々を送り一人ひとりが主役」をスローガンに、基本動作の反復練習で「量質転化」を目標に吹矢に取り組んでいきます。

東京 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
吹矢同好会 町田金森支部
 池田 賢一 支部長 (五段位・上級公認指導員)

**地域の高齢者が気軽に参加できる活動の場
 和やかに健康増進やリフレッシュ図る**

地域の高齢者が気軽に参加できる活動の場として練習会場へはバスや徒歩でお越しただけです。



練習日は毎月第1・3火曜の午後1時から。自由練習や記録会を実施。明るく和やかな雰囲気の中で健康増進やリフレッシュを図り、スポーツ吹矢の楽しさを実感しています。

今後も地域の高齢者の皆さんがより健康で充実した生活を送れるよう活動を続けてまいります。

神奈川 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
吹き矢の会 加賀原支部
 古川 秀比古 支部長 (三段位)

**和気あいあいも集中して技術磨く
 「明鏡止水」の境地で大会にも挑戦**

以前観ていたテレビで「吹矢が高齢者の健康に良い」と知り2019年4月にサークルを立ち上げました。そして2024年、振興協会のイベントに参加したことを機に12月に支部登録しました。



現在、会員数は12人(男性7人、女性5人)。第2・4月曜の午後に和気あいあいと練習しています。初心者には的に当てる楽しさを感じてもらえるよう3mから練習を実施。中級者どうしは互いに指摘し合いながら技術を磨いています。会の目標は「明鏡止水」、雑談中でも矢を吹く際は集中を心がけています。今年度から大会にも積極的に参加しようと思っています。

長野 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
いいやま雪国吹き矢支部
 小林政雄 支部長 (三段位・公認指導員)

**「健康座学」や昇段試験を通し技量向上を図る
 練習風景公開して地域に吹矢の魅力伝えたい**

シニア大学在学中、健康維持を目的に「スポーツ感覚」で吹矢サークルを7人で設立。2年で会員は19人(男性15人、女性4人)に増加しました。



毎月3回土曜に飯山公民館で練習し、基本動作や技術向上に励んでいます。現在、公認指導員2人が指導を行い、外部講師を招いた「健康座学」や昇段試験を通じて技量向上を目指しています。

今後は地元の人に練習風景を公開して吹矢の魅力伝え、他支部と交流も深め活動に生かしていきます。

長野 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
信州ききょう支部
 五味 信一 支部長 (四段位・上級公認指導員)

**「明るく・楽しく・健康に」集う12人
 「基本動作を正しく」年2回他支部との大会も**

手軽で健康的なスポーツを探していて「スポーツ吹矢」にたどり着きました。当初は近所の皆さんとスタートしましたが、現在は範囲も広がり友人関係から加入者も増えています。毎週金曜の午後2時間ほど活動。「基本動作を正しく行う」をモットーに練習しています。年2回、地域の他支部と大会も開催しております。

支部員は現在12人(男生3人 女性9人)。年代は50~80代と幅広く、練習中も笑い声が絶えません。常に「明るく、楽しく、健康に」をモットーに、皆で吹矢を楽しんでいます。今後は他の地域支部との交流会などにも積極的に参加したいです。

鳥取 一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
いなば梨っこ支部
 岸本 早苗 支部長

**「自分たちのレベル確かめたい」と支部設立
 「全国一斉記録会」にも挑戦したい！！**

平成26年4月から鳥取市立大正公民館で月2回練習していましたが、指導者の都合で一時休止。その後、吹矢を続けたいとの要望を受け、同好会として再出発。10年目を迎えた節目として自分たちのレベルがどのくらい確認するため昨年11月に支部を設立しました。



現在、月2回の練習を公民館で行い、地域交流や公民館のイベントにも積極的に参加。基本動作をお互いに確認し合い、時にはお茶会などで楽しんでいます。上達が遅くても、お互いに励まし合いながら教え合い、支部内で年1~2回試合形式で競い合い、記録会に挑戦したいと考えています。

段位・級位認定者

新たに以下の方々が「段位・級位試験」に合格されました(申請順/敬称略)

2024.11.8~2025.1.14 まで

認定された皆様! おめでとうございます!!

段位認定者

【五段位】

中谷 絢子、有賀 麗子

【四段位】

飯山 敬子、小林 芳夫、樋口 夏美、小林 茂夫、多田 康彦

【三段位】

横山 和男、清水 美夫、鈴木 義久、野口 宗廣、齋藤 榮作、宇田 宗夫、金川 誠、永井 博孝、鳥山 平、小林 ひろ子、相原 祐美子

【二段位】

山口 富男、下野 利行、浦田 信、鶴田 啓子、石川 一美、堀 洋治、高橋 信康、青山 美佐子、畑山 恵子、貝川 義和、梅村 充之、長江 トミ子、松永 勉、石田 都美枝、丸山 栄二、西澤 洋一、平岡 秀之、大久保 仙太郎、伊藤 和夫、渡辺 桂子

【初段位】

中島 清、小野 浩、渡邊 芳彦、菊地 いね子、田中 眞規子、加藤 ひとみ、田中 純子、大橋 三津子、丸川 ひとみ、境 幸代、郡司 貞雄、木村 裕、高橋 秀夫、小針 せつ子、磯崎 廣明、猫塚 忠助、谷本 均、廣川 みち子、中石 広美、草野 一巳、渡辺 由美子、安江 辰二、安江 美美子、那須野 正江、渡部 幸子、橋本 浩子、古谷野 ふみ子、参宮 学、國重 和人、原 直子、小原 隆一、金子 友子

マスターズ段位認定者

【マスターズ五段位】

阿部 敏夫、川井 正人、林 克彦、今井 孜朗、遠藤 文子、光位 和夫

【マスターズ三段位】

瀬谷 征子、三澤 康二郎

【マスターズ二段位】

田口 圭子

級位認定者

【1級位】

益子 久、笠原 良子、根本 満夫、大信 重典、渡辺 裕子、佐藤 文嘉寿、北村 修一、堀内 のり子、遠藤 政美、白岩 光枝、二藤部 貞之、渡邊 洋子、堀内 郁雄、高橋 基廣、濱崎 和子、蔭山 茂喜、川上 ちかこ、中村 雅己、塩野崎 幸子、中浦 裕子、小暮 郁夫、槍崎 裕、酒井 瑞代、加藤 栄一、杉山 京子、長瀬 洋子、船間 百合子、福永 一徳、千堂 宣男、佐藤 正竹、柳瀬 百合子、奥村 孝子、齋藤 和子、篠崎 かほり、村山 幸子、矢島 良子、矢島 秀彦、上村 トシ子、池田 ヒロ子、濱田 洋子、八反田 寿江、富樫 寛、桑原 龍男、吉村 敬司、西澤 小枝子

【2級位】

伊藤 良子、太田 やよい、小坂橋 マサ子、大胡 幸子、加藤 訓子、田丸 光子、美馬 りん、細川 和子、山田 柔子、田丸 精一、山口 国男、君塚 毅、西川 康治、中根 健植、加藤 公恵、上嶋 久子、滝 佳子、清水 恵三子、前川 隆行、小島 賢次、竹内 よし子、村田 美代子、関 文彦、藤野 裕、友山 富士子、小田 恵利花、沢山 朱美、高岡 俊雄、小島 美枝子、井原 千佳子、阿部 喜平、飯野 静代、金井 茂、三原 万里子、岩永 浩介、市岡 良平、市岡 幸子、高橋 みね子、端山 和也、登 準一、中野 満子、芦野 真実、稲森 みゆき、河原 規子、安保 厚、関 フミ子、本炭 洋子、菅野 啓子、西垣 有美子、金井 芳明、関 真理子、村山 輝秋、堀切 弘美、吉岡 美和子、花輪 信彦

【5級位】

村田 昭子、堀江 隆行

公認指導員



井出 貴久 四段 (長野県)



上野 至 四段 (長野県)



小林 政雄 三段 (長野県)



横山 和男 三段 (長野県)

上級公認指導員



田中 郁衣 五段 (長野県)

12月5日、飯山市公民館で長野県上田・北信地区の4つの地域支部合同の「上級公認指導員・公認指導員資格認定試験」が開催されました。当日は上級公認指導員1人、公認指導員4人の計5人が受験し、全員合格しました。

長野県上田・北信地区の地域4支部合同の「上級公認指導員・公認指導員資格認定試験」上級公認指導員1人、公認指導員4人が合格!!

お詫びと訂正

会報誌・第18号の記事において掲載漏れがありました。

●7頁「第2回 信州・東信スポーツ吹矢交流会」の参加支部【掲載が漏れていた支部】「上田川西支部」(西澤豊支部長)

お詫びして、訂正させていただきます。

※「サムライ列」「なでしこ列伝」はお休みさせていただきます。

目指せ！ 500支部、会員10000人！！

「一般社団法人スポーツ吹矢振興協会」へ
全国で地域支部続々誕生中！！



山形

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
山形やませみ支部
國井 良幾支部長(師範・五段位・上級公認指導員)

美しい姿と百発百中の狩りの姿から「山翡翠」と大会や技能試験に積極的に参加、普及活動も

昨夏、県都山形市で吹矢体験会を開催したところ女性2人が興味を示し10月25日に支部を設立しました。「山翡翠(やませみ)」は、美しい姿と百発百中の狩りで「溪流の貴公子・貴婦人」と称される「翡翠(かわせみ)」の仲間です。吹矢の型もそうありたいとの思いを支部名に込めました。



月4回(1回2.5時間)の例会では腹式呼吸や基本動作を習熟し、休憩中は情報交換を楽しみます。また県大会や技能認定試験にも積極参加。今後も健康増進や仲間づくりを目指してスポーツ吹矢の普及活動を広めていきます。

栃木

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
さくら喜連川城支部
市村 吉二支部長(四段位・公認指導員)

「楽しくなければ吹矢じゃない」を實踐「基本動作」を重視、各自が目標に向かって練習

昨年3月に「宇都宮西原支部」を創設し普及活動を続けています。

地元、さくら市でも新たに普及活動を行うため「さくら喜連川城支部」を設立しました。練習は月2回、都合の良い日に3時間程度。小人数でのスタートなので練習時間はたっぷり。基本動作を重視して各自目標に向かって練習に励んでいます。

入会費・年会費無料なので少しでも負担が軽くなりますので助かります。

「楽しくなければ吹矢じゃない」をモットーに、得点にはこだわらず基本動作を守り練習を楽しみながら会員数拡大を目指します。

栃木

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
宇都宮東支部
石川 嘉徳支部長(五段位・上級公認指導員)

「呼吸法」を意識した基本動作で集中力高める地域スポーツクラブと連携して会員増える

地域スポーツクラブの有志により、会員の健康増進や親睦の場となり、更には、吹矢の技術向上になればと支部を設立。活動場所は宇都宮市清原体育館剣道場、基本的に土曜の午前中(月3回程度)練習をしています。



「呼吸法」を意識した基本動作の習得を心掛け、集中力を高めるために練習でも「一発勝負」を採り入れています。和気あいあいと楽しみながらも吹矢のレベルアップを図り、各人有段者を目指しています。支部大会も年2回予定しており、県内支部のみならずとも交流を図ります。また地域スポーツクラブと連携し、会員の増加を図って行きたいです。

群馬

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
利根保健生協 スポーツ吹き矢健康クラブ白沢支部
増田 智海支部長

「フレイル予防」で広がるスポーツ吹矢の輪「利根保健生協」11支部の合同大会目指す！！

組合員3万人の「利根保健生協」では多くの支部がスポーツ吹矢をはじめています。「フレイル予防になる」体験会を開催し、これまで実際に体験した方の中から6人が興味を持ち、支部を設立しました。

これから練習を含め、スポーツ吹矢の活動を考えていきます。現在の支部メンバーはとても明るい方々の集まりです。続けることで「健康の保持・増進」につなげ、練習を重ねることで、同じ利根保健生協の仲間と大会を開き、そこへ参加できるようにしたいと思いを巡らせています。

群馬

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
新前橋あずま支部
杉田 安啓支部長(三段位・公認指導員)

健康に良いスポーツ吹矢で障がい者を啓発新前橋東地域の愛好者との交流と仲間作りも

吹矢による腹式呼吸法が健康に非常に適していることから、8人のグループでスポーツ吹矢を始めました。活動としては、群馬県内の身体障がい者で吹矢を続けている方々への啓発活動を行っています。

「公益社団法人群馬県身体障害者福祉団体連合会」の一部役員や事務局職員が、吹矢を通じて交流を深めるため、基本的に毎週火曜日に練習しています。

また障がい者に限らず、新前橋東地域の愛好者を募り、地域交流と仲間作りを推進していきます。

埼玉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
秩父支部
八木 昭支部長

一人9ゲームが必須、満点賞には賞品も吹矢の楽しさアピールして普及活動にも取り組む

これまで公民館活動として行ってきましたが、振興協会のことを知り、より広く活動できるように支部を設立しました。



毎週水曜日(10~12時)の2時間、3台の的で1人9ゲームを必須としてプレーしています。満点賞(35点)には、1回のみささやかな賞品を用意して楽しんでいます。3~4ヶ月に1回はゲーム方式(ビンゴ、回転的、真ん中黒点)を取り入れ、趣向を凝らして和気あいあいと楽しんでいます。ここ数年、メンバーが少ないためスポーツ吹矢の楽しさをアピールし普及活動を行っています。

埼玉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
宮代四季彩支部
鷲谷 由記夫支部長(五段位・公認指導員)

毎月最終週に「ミニ大会」開催月2回「出前教室」で障がい者を支援

19年前「宮代吹矢クラブ」として産声を上げ、令和5年10月「宮代四季彩支部」として振興協会に加盟しました。



練習は週2回(火・金は午後と夜間)、使用している体育館は空調の設備がありませんが、夏の暑さ、冬の寒さにも負けず年間を通じて活動しています。

毎月最終週にはミニ大会を開催し、上位3位までには矢と副賞、優勝者はハンディも授与の特典付き。チーム戦では合計得点上位のレーン参加者全員に賞品を授与。

15年前から障がい者支援プログラムの一環としてスポーツ吹矢が導入され、月2回の出前教室を継続中。地域交流を深めながら、会員の親睦と技術向上を目指しています。

千葉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
流山市フジタカ支部
西川 敏幸支部長(師範・六段位・上級公認指導員)

振興協会最大84人の実力も実績もある伝統支部師範1人、准師範3人在籍、六段位10人目指す

「楽しくなければ吹矢じゃない」という振興協会の理念に賛同し支部を設立。スポーツ吹矢を創設した青柳清氏の考えを広げ、国民的スポーツ化を目指しています。練習はほぼ毎日、月例の記録会も実施。練習会場毎に責任者を設け、計画的に練習を進めています。地域密着のため、市の行事への参加や年4回の体験会も開催。技術向上のため六段位受験講座も月1回実施。忘年会やゲーム大会を通じ交流を深めています。



現在六段位が5人在籍し、10人を目指しています。過去、全国大会優勝者を輩出した実績を生かし、さらなる活躍を目指します。

千葉

一般社団法人スポーツ吹矢振興協会
野田支部
肘井 博志支部長(五段位・上級公認指導員)

「所作が美しければ精神にも影響する」と17年の歴史紡ぐ市公民館「吹矢教室」で支部員増やす

17年の歴史がある野田支部は、初代支部長が12年間活動後、2代目の支部長として私が5年間引き継いでいます。初代支部長は基本動作や姿勢を厳しく指導し「所作が美しければ精神にも影響する」という教えを守り続けています。月6回程度(水・木)の練習を行い、3ヶ月に1回の記録会で腕を磨き、年末の吹き納め大会を楽しんでいます。支部の平均年齢は70代半ばでアクティブなメンバーが多く、吹矢以外にも多趣味な活動をしています。コロナ禍で減少した支部員は増え、活気を取り戻しつつあります。市の公民館から吹矢教室の開催依頼がありますので、今後も支部員の増加を目指しています。



